

と信 短

生かし、脳卒中の個別栄養管理について検証し、急性期からの充実した栄養サポートで、ADLを有意に改善できることを解明。

「周術期や集中治療 代謝学会学術集会（新
型コロナウイルス感染

療の知見を予防 症の影響で集合
医学に積極的に 型開催は中止）
還元していきた で、JSPEN

い」と話すのは、 YOUNG
小樽市立病院の DOCTORS
大槻郁人麻酔科 AWARD 2

医長。 0200を受賞し
4月から現職 た。
に就いた。集 開業医向けの

中治療や オープン
感染管理 ベッドを
を専門と 運用して

し、NS あり、今
Tのメン 後は「自
バーとしても活動して 分の専門性を開業医と

いる。 の連携にも応用してい
自身の知識と技術を ければ」と話す。



急性期医療の知見 予防医学に還元へ

開業医向けの